

1 洞爺湖有珠火山マイスター制度の目的

20～30年周期で噴火する有珠山のある西胆振地域は、火山との共生が大きなテーマとなっており、地域に暮らす人が火山の特性を正しく理解することや、噴火の記憶や対策を次世代に引き継いでいくことが大切です。

そこで、洞爺湖有珠火山地域の自然や特性について正確な知識を有する者に「洞爺湖有珠火山マイスター」という「地域限定の称号」を与え、次なる噴火に備えた地域防災のリーダーとして育成し、地域防災力の向上を図るとともに、平時においては貴重な地域資源である洞爺湖有珠火山地域での質の高い火山ガイドとして、特色ある観光地づくりにも活かしていこうとするのが制度の目的です。

2 洞爺湖有珠火山マイスターとは？

1. 洞爺湖有珠火山マイスターとは？

洞爺湖有珠火山マイスターとは、**洞爺湖有珠火山地域の自然や特性について正しく理解**し、地域に貢献しようとする**熱意や行動力**、この地域と有珠火山との共生についての**理想や考え**、常に知識や技術を高めようとする**向上心**を持って、次なる噴火に備えた地域防災のリーダーとなりうる者です。豊富な知識や経験に基づいて適切に、誇りを持って活動することが期待され、さらに、知識や経験などを生きた形で**伝える実践的能力**も求められます。

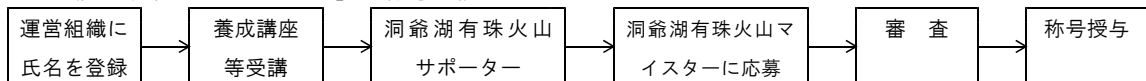
2. 洞爺湖有珠火山マイスターの活躍イメージ

- (1) 地域防災のリーダー～防災教育活動での講師、サポート役など
- (2) 質の高い火山ガイド～修学旅行や体験観光でのガイドなど

3 洞爺湖有珠火山マイスターを認定する

1. 洞爺湖有珠火山マイスターになるためには

- ・洞爺湖有珠火山について学ぶ意欲を持ち、一定の養成講座等を受講すれば「洞爺湖有珠火山サポーター」として登録されます。
- ・「洞爺湖有珠火山サポーター」のうち、認定委員会による審査を受け、一定のレベルに達していると認める者に「洞爺湖有珠火山マイスター」の称号を授与します。



2. シニアマイスター(仮称)の検討

- ・洞爺湖有珠火山マイスターの指導的立場となりうるような、さらに上位の資格を将来的に検討

4 洞爺湖有珠火山マイスターへのレベルアップをサポートする

1. 洞爺湖有珠火山マイスター養成講座(主催講座)の実施

- (1) 有珠火山に関する専門的知識について(座学)
- (2) 野外活動の基礎知識について(座学)
- (3) フィールド活動について(実地)

2. 洞爺湖有珠火山マイスター養成講座(連携講座)の実施

一定の条件を満たす地元の登山学習会を「洞爺湖有珠火山マイスター養成講座」に位置づけるなど、関係機関と連携して地域に学ぶ場を確保し、レベルアップしようとする者をサポートします。

5 洞爺湖有珠火山マイスターが活動する環境を整える

1. 洞爺湖有珠火山マイスターについて知ってもらう～火山マイスターや制度について、あらゆる機会にPR
2. 地域防災リーダーとしての活動を支援する～火山マイスターと防災教育主催者とのマッチング
3. 立入規制区域への入域要件に洞爺湖有珠火山マイスター制度を位置づける～立入規制区域の入域ルールの明確化
4. 質の高い火山ガイドとしての活動を支援する～洞爺湖有珠火山の正しい情報や隠れた魅力を地域外に発信
5. エコミュージアム構想との連携～エコミュージアム構想と連携し活動を広げる
6. ジオパーク登録活動との連携～ジオパーク登録活動と連携し活動を広げる
7. その他～教材となる資料の収集や保存など

6 運営体制を整える

H20～いぶり火山マイスター運営委員会(仮称)による制度の試行(養成講座、認定審査など)

H21以降～洞爺湖周辺エコミュージアム推進協議会による制度の持続的運営をめざす